

令和5年度旭川地区の研究活動

研究法制部長 旭川市立新町小学校

校長 柴田康徳

1. はじめに

旭川市小学校長会では、「次代を展望し 学校改善を 確かに実現する校長会」を大目標に掲げ、会員52名が、創意と活力に富み、信頼と秩序に基づく調和のとれた学校経営を推進してきた。

研究の推進に当たっては、4つの部と8つの地区校長会を組織の両輪として職能向上を目指すとともに、旭川市中学校長会及び上川管内校長会との連携により、組織力の強化を図ってきた。



◇上川管内公立小・中学校長教育研究大会◇

2. 研究計画

(1) 基本方針

令和5年度の旭川市小学校長会の活動方針と重点を受け、また、前年度の活動の成果と課題を踏まえ、研修、文教、法規に関する研究活動と事業を推進する。

(2) 研究の方向性

【大目標】「次代を展望し 学校改善を 確かに実現する校長会」

(3) 研究の重点

- ①生きる力を確実に育む創意と活力のある学校経営の推進
- ②信頼と秩序に基づく調和のとれた学校経営の推進
- ③会員の協働意識を高める組織強化と福利厚生の実現

(4) 研究の方法

- ①各部（学校経営部、研究法制部、調査広報部、組織厚生部）に会務を分掌する。
- ②各地区校長会（中央、東部、南部、西部、北部、新永、神居、神楽）において、学校経営にかかわる情報の交流や人材育成に努め、各種課題について研究、協議する。
- ③各部、各地区校長会での業務や研究内容は、常任委員研修会や部長・地区会長合同研修会での検討を経たのち、全会員による校長会議・研修会で報告、協議する。

3. 研究の概要

(1) 各地区校長会における研究・研修活動

月1回程度、定期的に地区ごとの研修会を開催し、各部の情報交流や今日的な教育課題、教育の質を高める学校経営などについて研究、協議を深めるとともに、各学校の経営上の課題解決に向けた具体的な取組について意見交換を行ってきた。

(2) 上川管内公立小・中学校長教育研究大会

- ①主 催 上川管内校長会（主管）、旭川市小学校長会、旭川市中学校長会
- ②期日会場 令和5年8月2日（水）午後 旭川市大雪クリスタルホール

③講演【講師】 北海道教育庁上川教育局 次長 小倉 賢治 様

【演題】 「上川管内教育の推進に向けて ～学びを伸ばす・守る・支える～」

④分科会 小学校4分科会、中学校2分科会において、研究主題・小主題について、提言を基に協議を行った。

(3) 旭川市小・中学校長法制研修会

①主催 旭川市小学校長会（主管）、旭川市中学校長会

②期日会場 令和5年8月2日（水）午前 旭川市大雪クリスタルホール

③内容 会員の事前アンケートを参考に設定した3つの研修課題について、上川教育局及び旭川市教育委員会から説明をいただいた。

【研修課題1（学校運営関係）】

・退職年齢の引き上げ及び人事異動要綱に係る現状と課題について

講師 北海道教育庁上川教育局 企画総務課長 佐藤 順一 様

【研修課題2（学習指導関係）】

・研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励について

・GIGAスクール構想の進捗状況と実施上の課題（タブレットの効果的活用、デジタル教科書、端末持ち帰り、機器の更新見通し等）について

講師 北海道教育庁上川教育局 教育支援課長 望月 俊綱 様

【研修課題3（旭川市関係）】

・旭川市いじめ防止条例制定に係る進捗状況と今後の見通しについて

・旭川市立学校における働き方改革の実施状況と課題について

講師 旭川市教育委員会 学校教育部長 品田 幸利 様

(4) 第66回北海道小学校長会教育研究渡島・北斗大会

①期日会場 令和5年9月8日（金）～9日（土） 北斗市総合文化センター他

②内 要 4年ぶりの会同による開催となり、旭川市からは24名が参加した。

(5) 第75回全国連合小学校長会研究協議会東京大会

①期日会場 令和5年10月19日（木）～20日（金） 東京国際フォーラム他

②内 要 令和8年度の研究発表を控え、旭川市からは研究法制部員3名を含む5名が参加した。

(6) 研究紀要作成

会員の職能向上に資するよう研究の成果を集約し、旭川市小学校長会が発刊する「会誌」に掲載する研究紀要を作成した。

(7) 上川管内公立小・中学校長会研究主題第12次3か年計画

令和4年度から新たにスタートした上川管内公立小・中学校長会研究主題第12次3か年計画に基づき、学習指導要領や令和の日本型学校教育、感染症対策など、令和の時代における教育の動向を踏まえた研修を推進した。

4. おわりに

今年度は、8つの地区校長会を中心に、会員の積極的な参加を得ながら、学校経営の在り方や職能向上及び今日的な教育課題の解決に資する研修を深めることができた。令和6年度、7年度は道小で、8年度は全連小での研究発表を控えている。そのため、研究法制部内にプロジェクトチームを組織し、各地区における実践・協議をもとに研究を進めている。

今後も、全道各地の校長と共に、未来社会に向かって挑戦する子どもたちを育てる学校経営の充実に向けて学びを深めてまいりたい。